**開発行為に伴う公共施設（下水道施設等）に関する協議申出書**

|  |
| --- |
|  都市計画法第32条の規定に基づき、開発行為に関係がある下水道施設等について協議を申し出ます。令和　　　年　　　月　　　日横浜市長　住　所　申　請　者氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡　　　　－　　　　－ |
| 設計者 | 住所 |  | 担当者 |
| 氏名 |  | ℡　　　　－　　　　－ |
| 開発区域に含まれる | 　　　　　　　　区 |
| 土地の地名地番 |
| 開発区域の面積 | 　　　　　　　　㎡ |
| 予定建物の用途 |  |
| ※下水道施設の管理・帰属 | 有　・　無 | ※雨水放流先の形態 | ※1公共・一般・道・河・私 |
| ※下水道用地の帰属 | 有　・　無 | ※遊水池等・雨水流出抑制施設 | 有（ 貯・浸 ）・無 |
| ※公共下水道自費工事 | 有　・　無 | ※その他 | 分・合・編入・未 |
| 受付欄 |

|  |
| --- |
| 同意書受領年月日 |
| 受領者印 |
|  |

 | 協議成立番号 |
|  | 下管保　第　　　　号（令和　　年　　月　　日） |
| 決裁 | 令和　　　年　　　月　　　日　　起案 |
| 令和　　　年　　　月　　　日　　決裁 |
| 受付者印 |  | 協議同意条件　**別紙のとおり** | 担当者印 |  |

注意　１　提出部数　　協議申出書２部、同意書１部　　　２　※印の欄は鉛筆書きにしてください。

　　　３　※1印の公共は公共下水道施設、一般は水路等の一般下水道施設、道はU型側溝等の道路排水施設、河は二級河川等法河川、私は私有排水施設の略式表記です。

添　付　図　書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 添付順序 | 図書の名称及び目次 | 縮　尺 | 表示すべき主な事項及び留意事項 |
| １ | 委任状 |  | 開発行為の許可申請に関する全ての権限。 |
| ２ | 開発標識設置届関係書類(写) |  | 「再意見なし」の印が押印された開発事業計画書の表紙の写協議事項及び協議結果通知書(特定大規模等)の写開発事業の「標識設置届」チェックシート（下水道河川局管路保全課開発調整担当、下水道河川局河川管理課協議指導担当） |
| ３ | 開発区域位置図 | 1/2500 | 「都市計画法による開発許可の手引き」参照。 |
| ４ | 現況図 | 1/500以上 | 「都市計画法による開発許可の手引き」参照。 |
| ５ | 土地利用計画図 | 1/500以上 | 「都市計画法による開発許可の手引き」参照。　(遊水池等の位置を記入してください)。 |
| ６ | 公図の写し | 1/600以上 | 「都市計画法による開発許可の手引き」参照。 |
| ７ | 公図に基づく公共施設の新旧対照図 | 1/600以上 | 「都市計画法による開発許可の手引き」参照。 |
| ８ | 全体求積図 | 1/500以上 | 「都市計画法による開発許可の手引き」参照。 |
| ９ | 造成計画平面図 | 1/500以上 | 「都市計画法による開発許可の手引き」参照。 |
| 10 | 本市計画区画割平面図 | 1/2500 | 区域外で接続する既設管・排水路等については、本市区画割平面図を参照にして、流下能力検討書を添付してください。 |
| 11 | 既設管流下能力検討書 |  | 区域外の接続する既設管・排水路等における流下能力検討書。 |
| 12 | 区域内排水区画割平面図 | 1/500以上 | ①分流式は、雨水及び汚水を別々に作成してください。②地形図は、市販のものを使用してください。③方位を記入してください。④開発区域の境界線を赤線で明示してください。⑤開発区域外から流入する区域の境界線を明示してください。⑥区画ごとに記号及び面積を記入し、各々を着色してください。⑦特定排水がある場合は、その位置を明示してください。⑧処理施設及びポンプ施設がある場合は、位置を明示してください。 |
| 13 | 流量計算書 |  | 下水排除方式に基づき合流式または分流として号線番号、流出量、断面寸法、勾配、流速及び流下量の一覧表を作成してください。 |
| 14 | 帰属する施設一覧表 |  | 管きょ(本管、取付管)、人孔、集水ます等を種別及び内法寸法ごとに数量・延長を記入してください。 |
| 15 | 排水施設計画平面図 | 1/500以上 | ①雨水・汚水を同一図面に記入してください。②方位を記入してください。③開発区域の境界線を赤線で明示してください。④排水施設の表示等については、「横浜市排水設備要覧」を参照してください。⑤排水施設を公共下水道に帰属する場合は、「横浜市下水道設計標準図(管きょ編)」及び「横浜市下水道設計指針（管きょ編）同解説」を参照してください。⑥道路交点・宅地・公園、その他の公共施設の計画地盤高については、東京湾平均潮位(T･P)で表示してください。 |
| 16 | 排水施設計画縦断図 | V=1/100以上H=1/500以上 | ①測点。②号線番号、管径、勾配、号線間距離、人孔間距離、流速、流下量、流出量、現在及び計画地盤高、管底高、追加距離、土被り、人孔の種類及び副管。③放流先の名称。高水位、現在の河床高及び計画高、④河川、地下鉄、地下道、管きょ等、排水施設と交差する主要な施設の位置及び名称。⑤基準点は、東京湾平均潮位としてください。⑥流出入管きょの号線番号、管径及び管底高を明示してください。⑦分流式下水道施設の場合、他の下水道本管の位置、管径及び管底高を明示してください。 |
| 17 | 排水施設構造図 | 1/20以上 | 横浜市下水道設計標準図（管きょ編）以外の特殊構造物については、詳細図を添付してください。 |
| 18 | 遊水池等関係図書 | 1/500以上 | ①流域図。②水理計算書。③平面図。④断面図。⑤流入口・放流口詳細図。⑥付帯施設詳細図。⑦構造図。⑧滞水面積求積図。「横浜市開発事業の調整等に関する条例の手引き」参照。 |
| 19 | その他 |  | 雨水浸透可能区域については、雨水浸透桝の設置を考慮してください。 |

注意　１　上記図書の添付順序は、必要に応じて繰り上げてください。２　地区外排水関係図書は、必要に応じて添付してください。３ 下水道施設については、分流式の雨水は緑、汚水は橙で着色し、合流式については、黄緑で着色してください。